

一般質問



仙北市総合計画重点プロジェクトについて

行政改革大綱行動計画(素案)について

佐藤直樹

テンミリオン計画

質問 この計画は企画力、営業力が重要だと思う。

それぞれの観光協会が連携し頑張っていると思うが、仙北市は四季折々の魅力があり、四季毎にコースを設定し、市全体をとらえたプロデュースをする必要があると思う。又、交流人口を増やす一つの方法としては文化的イベント、スポーツイベントは考えられないか。

市長 この計画を達成する為に、どういった所を狙い、どういう手段でということを含め、文化・スポーツイベント等も積極的に取り組んでいく。

質問 広い仙北市を効率良く観光する為には、道路の整備が必要と思う。一つは日三市角館線で、進捗率が上がらないように思う。用地問題等あると思うが、市が積極的に問題解決の為に動くべきである。次に広久内角館停車場線だが、ここは歩道工事を八百メートル残り数年間危険な状態のままである。この道路は通学路でもある。碎石プラント工場も二つあり、大型車の交通量が国道並である。

県にどう動きかけていくのか。

次に梅岡線だが、市の観光を考えれば重要な路線だと思う。そして十九年度に全線開通する奥羽山麓農道だが、危険箇所もあり冬期通行はできないと聞く。冬季観光の充実の為に、この道路の冬期通行は大変重要になると思うが市長の考えを伺う。

市長 日三市角館線は、今後も計画的に進めて行く。広久内角館停車場線の歩道は、市内の他の路線整備と合わせながら進めて行く。梅岡線の県道編入は、可能性について検討し担当課を中心に進めて行く。奥羽山麓農道は、冬期閉鎖のない方向で働きかけをする。



歩道工事が急がれる
広久内停車場

産業連携プロジェクト

質問 アンテナショップについてであるが、これまで調査した物件等を認定農業者や集落営農組合に情報公開する事はできないか。又、有楽町にある秋田ふるさと館が移転し、運営方法も変わるという話を聞く。市として積極的に調査し、ここに売り込む方策を考えるべきと思うがどうか。

市長 スピーディーに物事を運びその効果を確かめながらベストの方法をとって行く。ふるさと館については、県が新しくトライしようとしている事に市の考えを申し上げ、一緒に進めて行けるようにしたい。

行政改革大綱について

質問 合併効果を早く出す為にはスピードと市長のリーダーシップが重要だと思う。合併は行政コストをいかに削減し一般財源を確保するか、行政自らが努力と工夫をして行くのかでその効果が大きく違ってくると思う。庁舎問題であるが検討だけで二年かけるのか。やはり、十九年度中に何らかの結論を出すべきと思うがどうか。

できるだけ早くということについては、常に留意しながら進めて行きたい。

第三セクターについて

質問 十九年度中は連絡協議会の中で経営連携を実施し、経営統合等の可能性についても検討するところがあるが、最終的には売却から譲渡まで考えるべきと思うがどうか。

市長 民間に売却するといふ事も含め、今後のあり方は検討して行かなければいけない。

市立病院の経営健全化について

質問 広い仙北市の市民医療には、二つの病院が必要だと思う。医師確保、角館総合病院の老朽化、組合病院がどこにどうなるのかなど、この厳しい中で地域医療会議では経営健全化に向けてどういった検討をしているのか。

市長 医師の確保、地域医療のあり方、二つの市立病院と診療所をどういう形で進めるのが良いかなど、今後も地域医療会議で議論していく。